

# 第18回 鉄道貨物振興奨励賞 募集要綱

鉄道貨物振興賞創設以来、賞の事務局を㈱ジェイアール貨物・リサーチセンターに置いてきましたが、平成29年3月末に同社を解散し、グループの広報、調査研究機能を日本貨物鉄道株式会社（JR貨物）本体に取り込み一元的に運営することによりグループとしての機能強化を図ることになりました。

賞の事務局についてもJR貨物本体で引継ぎ、より一層、鉄道貨物輸送における調査研究活動の促進に資する活動を行って参ります。応募者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 1. 目的

「鉄道貨物振興奨励賞」は、効率的で、かつ環境にやさしい輸送機関である貨物鉄道の発展と利用促進、さらには国際物流の活性化のため、鉄道貨物輸送に関する先進的な利用実績や独創的な提案・研究及び国が主導している「物流生産性革命」や構造的なトラックドライバー不足など物流を取り巻く環境の変化を受けた鉄道貨物輸送への有用な提言や意見を顕彰することを目的としています。

## 2. 応募資格

上記の内容に沿ったものであれば、個人・グループ・団体・企業を問いません。また、過去に応募された方でも応募できます。

## 3. 応募テーマ

- (1) 鉄道貨物輸送における有益かつ新たな輸送システムや実績など  
事例) 「専用コンテナによるキュービクルの鉄道輸送の実現」  
日東工業株式会社 水野 正博様 (創設15周年最優秀賞受賞論文)
- (2) 鉄道貨物輸送に対する独創的な提案および研究など  
事例) 「北海道内 地域間輸送における鉄道貨物輸送とトラック輸送の協働体制の確立に向けて」 北海商科大学大学院 相浦 宣徳様 他 (第12回優秀賞受賞論文)
- (3) 鉄道貨物輸送に関する改善が期待できる技術開発など  
事例) 「列車ダイヤ乱れ時の乗務員運用整理業務支援システムのプロトタイプ開発」  
財団法人鉄道総合技術研究所 佐藤 圭介様 他 (第9回優秀賞受賞論文)
- (4) 鉄道貨物輸送の今後の役割や近未来の姿などを描いた論稿や評論など  
事例) 「食糧基地北海道における鉄道輸送の重要性と物流未来」  
北見通運株式会社 河野 敏幸様 他 (第14回奨励賞受賞論文)
- (5) 平成28年度鉄道事業黒字化達成及び平成29年度より開始した「JR貨物グループ中期経営計画2021」を踏まえた、完全民営化(株式上場)へ向けての具体的な提案・方策などについて(※JR貨物グループ中期経営計画2021の詳細はJR貨物ホームページをご参照ください)
- (6) その他  
上記(1)～(5)以外であっても、本賞の目的に沿う内容について  
事例) 「主婦と子供たちが見たい貨物列車」  
主婦 星野 明美様 (第11回特別表彰受賞論文)

## 4. 応募要領

- (1) 応募論文は、上記の目的に沿ったもので、「日本語」で書かれた未発表論文とします。

- (2) 応募論文は、A4用紙（40字×36行）で15枚以内（図表及び写真を除く）とします。また、応募論文とは別に、A4用紙1枚に本文の要約を1,000字以内でまとめ、必ず添付するようにしてください。

（注）15枚を超える論文は、ご応募いただいても審査対象といたしませんので、十分ご注意ください。また、応募いただきました論文は返却いたしません。

- (3) 上記応募論文とその要約に応募票（当資料3ページ参照）に必要事項を記載の上、添付し、郵送または電子メールで提出してください。

（注）ご提出をいただきました個人情報に関しましては、本振興奨励賞における目的以外で使用することはありません。

## 5. 応募締切日 2017年8月31日（木）必着

## 6. 入賞論文の発表並びに表彰式

『鉄道貨物振興奨励賞運営委員会』において厳正な審査を行い、入賞論文を選考いたします。各応募者には、10月中旬を目途に事務局より、審査結果のご通知を申し上げます。

表彰式については11月上旬に開催を予定しております。詳細につきましては、事務局より各受賞者に、ご連絡をさせていただきます。

## 7. 表彰および賞金

- |              |      |
|--------------|------|
| (1) 最優秀賞（1件） | 50万円 |
| (2) 優秀賞（1件）  | 30万円 |
| (3) 奨励賞（1件）  | 20万円 |
| (4) 特別賞（1件）  | 10万円 |

（注）上記の各賞について、それぞれ該当する論文がない場合においては、授与を行いません。また、各賞（「最優秀賞」を除く）に該当する論文が複数ある場合には、複数に対して授与することがあります。なお、上記各賞以外にも、努力のあとが認められる論文に対して表彰をすることがあります。

## 8. 「第10回住田物流奨励賞」への選考対象

応募いただきました論文のうち特に優れたものは、本賞のほか、特に交通の各分野において広く物流振興のために大きく貢献した著作、論文、研究などを顕彰する「第10回住田物流奨励賞」の選考対象とさせていただきます。

## 9. その他

応募いただいた方全員に、記念品を贈らせていただきます。表彰された論文は、冊子にまとめ公表をいたします。

また、初めて応募論文を作成しようとする方には、その作成の参考として“「鉄道貨物振興奨励賞」応募論文作成のための「リーフレット」”をご用意しております。（「リーフレット」は、当社のホームページからもダウンロードできます。）

### 《ご応募並びにお問い合わせ先》

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目33番8号 サウスゲート新宿5F

日本貨物鉄道(株) 経営企画部内 鉄道貨物振興奨励賞運営委員会事務局

電話：03-5367-7388 FAX：03-5367-7390

E-mail：bosyu@jrffreight.co.jp URL：http://www.jrffreight.co.jp/

## 第 18 回 鉄道貨物振興奨励賞応募募票

平成 年 月 日

日本貨物鉄道㈱ 鉄道貨物振興奨励賞運営委員会事務局 殿

下記の論文について、第 18 回 鉄道貨物振興奨励賞に応募します。

論文名	
① 住所 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	〒
② 氏名 (フリガナ)	
③ 年齢	歳
④ 連絡先 <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先	電話 (日中ご連絡が可能なもの) : E-mail :
⑤ 勤務先 (又は学 校名)	
⑥ 本賞をお知りにな ったきっかけ	(例: 雑誌名、当社ホームページなど)
⑦ 推薦者名 (他薦 による場合)	【会社名又は学校名】 【お名前 (フリガナ)】

【その他】 応募いただきました論文は返却いたしません。

(備考) ご提出をいただきました個人情報に関しましては、本振興奨励賞における目的以外で使用することはありません。